

新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）  
の適正性に関する確認書

2020年2月5日

株式会社東京証券取引所

代表取締役社長 宮原 幸一郎 殿

会社名 コンピューターマネージメント株式会社

代表者の役職 代表取締役社長

氏名（署名）

竹中勝昭



当社の代表取締役社長である竹中勝昭は、新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）に不実の記載がないものと認識しております。

なお、不実の記載がないと認識するに至った理由は以下のとおりであります。

1. 新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）の作成にあたり、「企業内容等の開示に関する内閣府令」、「連結財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」及び「四半期連結財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」等の関係法令に基づき、全ての重要な点において適正に記載されていることを確認しております。
2. 新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）の作成においては、業務分掌と責任部署を明確にしており、適切な業務体制を構築しております。
3. 毎月開催される定時取締役会及び必要に応じて開催する臨時取締役会において、重要な経営情報及び業務執行状況等が適切に報告されるとともに、重要事項の意思決定を適切に行っております。
4. 監査役は、取締役会その他重要な会議への出席、監査役監査の実施等を通じて、取締役の職務執行が適切に行われていることを確認しております。
5. 内部監査室が、監査及び報告の独立性を確保したうえで、内部管理体制の適正性や有効性を定期的に監査しており、指摘事項及び改善状況等について、その結果を代表取締役社長へ適宜報告しております。
6. 会計監査人である有限責任あずさ監査法人による監査において、新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）の記載内容について、重要な指摘事項がないことを確認しております。

以上